

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム敬愛苑

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和7年5月22日

開催場所…ポートピア松江ビル4F会議室

出席者

事業所	4人	利用者	0人
利用者家族	2人	地域代表者	2人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他(防災センター)	0人

会議次第

1. 挨拶

- ・常務取締役より挨拶。

最近変な風邪が流行っており、高熱や咳が止まらなくなるといった症状が出ると聞いております。日本海観光の職員にも数名そういった症状の職員が出ているので、皆様もご注意ください。

2. 出席者自己紹介

3. 議事概要

(1) 現在のサービス提供状況の説明、行事報告日々の活動報告

行事 3月 ひな祭り

誕生会

4月 お花見

武者行列

餃子づくり

誕生会

研修 (社内) 理念振り返り

バリデーションケアについて

精神疾患の薬が日常生活に及ぼす影響について

虐待防止、身体拘束ゼロ研修

避難訓練

(社外) ユニチャームオムツの当て方講習会

(2) 訪問看護ステーションとの契約について

(3) 身体的拘束等の適正化・虐待防止のための指針について

(4) その他、意見交換

行事報告・日々の活動報告

敬愛苑 ひな祭り(3月)…利用者ご家族様から寄贈していただいた雛人形をラウンジに飾り楽しんでいただいた。三味線が上手な利用者様と数名の利用者様が集まり、三味線に合わせて歌を歌って楽しい時間を過ごされた。昼食はちらし

寿司を提供し、とても喜んでいただけた。

誕生会（3月）…好きな飲食店への外出にお連れした。ロボットが配膳するのを見て驚かされていた。「また行きたい」との声が挙がり、喜んでいただけた。外出が困難な方には苑でケーキとささやかなプレゼントでお祝いさせていただいている。

武者行列・さくらお弁当行事（4月）…

恒例となった武者行列に今年も参加することができた。今年はゲストとして吉田栄作氏がイベント出演され、芸能人に会うことが出来た、と感激されている方もおられた。帰りは白潟公園で花見をし、季節を楽しんでいただくこともできた。

花見外出が難しい利用者様にはレクリエーションで作成した模造の桜を囲み、普段より豪華なお弁当で交流を深めるというイベントを実施した。花見の気分が味わえたと喜んでいただけた。またお弁当の蓋が素敵なデザインだったので、午後からは蓋に俳句を書くというレクリエーションを楽しんだ。

敬愛苑クッキング（4月）…今年度は2,3か月に1度利用者様と行う調理レクを計画している。餃子の広告を利用者様をご覧になり、「食べたいな」とおっしゃったことで今回は餃子を作ることになった。慣れた手つきで餃子を包まれる方もおられ「久しぶりに食べた」「美味しかった」と喜んでいただけた。今後も利用者様と一緒にいろいろな物を作って、楽しく、生きがいのある生活を送ることが出来るよう支援を行っていきたい。

訪問看護ステーションとの契約について

（訪問看護ステーション「おおきなかぶ」様と契約をしたことを報告。同施設のパンフレットを配布。）

敬愛苑 この度、敬愛苑常勤の看護師が退職となり、現状の体制を維持するために契約した。毎週水曜日に9時～11時の2時間来ていただいている。これまでに3度来ていただいた。

ベテランの看護師が多く在籍なさっていて、褥瘡や傷の処置などについてアドバイスをいただき、利用者様の状態の改善もあった。褥瘡一つとっても、受診した方がいい状態か、受診しなくても苑での処置で対応可能かなどの判断もいただけるので助かっている。

身体的拘束等の適正化・虐待防止のための指針について

（資料を配布し、指針について確認していただく。苑では指針に基づき身体拘束を行っていない旨を伝える。また、具体的にどのようなことが虐待に該当するのか説明する。）

敬愛苑 家族様、利用者様に許可を頂いたうえで、Aユニットで6名、Bユニットで4名、「ネオスケア」という見守り赤外線センサーロボットを利用している。プライベートに配慮し作られたもので、タブレット画面で確認出来るのはシルエットのみである。

ネオスケアは、利用者様が起き上られたり立ち上がられたりしていることを職員に教えてくれるもので、利用者様の行動を制止させるものではない。

自力で起き上がることが出来ず、ベッドからずり落ちてしまう利用者様もお

られるが、この方には圧力で反応する別の感圧センサーを併用し安全に見守ることが出来ている。また、車椅子にも立ち上がると反応するセンサーをつけさせていただいている。

最近では腰椎圧迫骨折で動けなくなった方がおられ、それを機に見守り目的のために利用され始めた方もいらっしゃる。

苑内に身体拘束適正化のための委員会を設置し、年2回程度の研修を通じて、利用者様の動きを抑制するものとならないよう、センサーの見直しや職員の質の向上を図っている。

その他、意見交換

行政 行事が多く、努力されていることがわかる。お花見外出に参加できない利用者様への対応も工夫されている。

センサーの件も、複数のセンサーを利用するなど工夫して利用者様の安全に配慮されていると感じた。センサーが反応しないことがあると聞き、大変だなと感じた。併用しているセンサーはどのような物を使っているのか。

敬愛苑 背中に設置させていただくシートタイプのもので、利用者様が動かれ、除圧されるとセンサーが反応する仕組みとなっている。

行政 そのようなセンサーと併用して対応されていると聞いて勉強になった。

家族 A 看護師が退職され一人になって大変だと思う。訪問看護はどの程度の頻度で来られるのか。

敬愛苑 週一回の水曜日。苑所属の看護師と出勤が被らないように配慮してシフトを組んでいる。苑所属の看護師は育児中なこともあり、緊急時の対応が困難。これまでの体制を維持するために、この度の契約に至った。

家族 A 今月もいろいろな行事を行われていて大変だなと感じる。今後ともよろしくお願いしたい。いいサービスを提供し続けていってほしいと思っている。

敬愛苑 運営推進会議というと堅いイメージだが、苑への要望などなんでも気軽に相談していただきたいと思っている。

家族 B では、お聞きしたいことがある。行事ではさまざまな場所へ外出されているが、だいたいどの程度の行動範囲で計画されているのか知りたい。

敬愛苑 大根島や、花の里、とっとり花回廊、出雲大社などは過去に行ったことがある。大山は計画したことがあったが、利用者様の体調や体力、移動方法の確保、職員の数などが問題となり中止になった。また、デイサービスの送迎までに戻らなければならない制約もある。

外出先ではこれまでも高い確率で利用者様が便失禁されたり、長距離であると嘔気がみられたりとトラブルも付きものだった。汚染があった場合の支援スペースや、障害者用トイレの有無など、事前に確認しておくことも多い。

職員不足による外出の困難さ解消のため、前年度より家族様へ呼び掛けて、外出支援時の協力を仰ぐことも始めている。また、一度に全員をお連れするのは不可能なので、ADL能力や体調に合わせて、フォーゲルパークに行くグループや、イングリッシュガーデンへ行くグループ、地域の公園へ行くグループなど、日時を分けて計画している。

家族 B 出雲空港の公園あたりも、距離的にちょうどよく気持ちの良い公園がある。あまり知られていないがお勧めしたい。

敬愛苑 過去に空港へは行ったことがあり、飛行機を見て昼食を食べて帰る行事だった。公園へは寄ったことがないので、参考にさせていただきたいと思う。

 毎年の行事として、新型コロナウイルス感染症流行以前は、新緑ドライブ、紅葉ドライブという二大外出イベントがあった。現在までに少しずつ外出行事にも取り組めるようになってはきたが、まだ行事としての集団外食は制限解除されていない。

 これまでは人の多い場所へ出向くことには否定的な意見が多かったが、現在では「介護施設であっても五類になったのだから」と面会や外出の制限を緩めてほしいという家族要望もいただくようになってきた。

 利用者様の体調、体力と相談しながら、これからも行事には力を入れて、家族様からの要望にも前向きに取り組む姿勢を見せていきたいと考えている。

閉会

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○